

用地調査等共通仕様書「様式」

主任担当者通知書

年 月 日

殿

受注者 住 所
会社名等
氏 名

業 務 名

年 月 日契約締結した上記の業務について土木設計業務等委託契約書第 10 条第 1 項の規定に基づき主任担当者を下記のとおり定めたので通知します。

記

主任担当者

- (注) 1. この通知書には、主任担当者の経歴書を別紙により作成し、添附すること。
2. 変更通知の場合は、表記の「主任担当者通知書」の右横に「(変更)」と追記すること。

主任担当者経歴書

1. 氏 名・生年月日・(年齢)

2. 住 所

3. 法定資格

4. 学 歴

5. 会社等における地位

6. 当社における勤務年数

7. 職 歴(業務経歴)

年 月 日

年 月 日

年 月 日

年 月 日

照 査 技 術 者 通 知 書

年 月 日

殿

受 注 者 住 所
会 社 名 等
氏 名

業 務 名

年 月 日契約締結した上記の業務について土木設計業務等委託契約書第 1 1 条第 1 項の規定に基づき照査技術者を下記のとおり定めたので通知します。

記

照査技術者

- (注) 1. この通知書には、照査技術者の経歴書を別紙により作成し、添附すること。
2. 変更通知の場合は、表記の「照査技術者通知書」の右横に「(変更)」と追記すること。

照 査 技 術 者 経 歴 書

1. 氏 名・生年月日・(年齢)

2. 住 所

3. 法定資格

4. 学 歴

5. 会社等における地位

6. 当社における勤務年数

7. 職 歴（業務経歴）

年 月 日

年 月 日

年 月 日

年 月 日

資 料 貸 与 通 知 書

年 月 日

(主任担当者)
(氏 名) 殿

調査職員 住 所
所 属
氏 名

下記のとおり資料を貸与します。

記

業 務 名				契 約 年 月 日	年 月 日
品 目	規 格	単 位	数 量	備 考	

注 用紙の大きさは、日本産業規格 A 列 4 番縦とする。

資 料 受 領 書

年 月 日

(調査職員)
(氏 名) 殿

受 注 者 住 所
会 社 名 等
主任担当者

下記のとおり資料を受領いたしました。

記

業 務 名					契 約 年 月 日		年 月 日	
品 目	規 格	単 位	数 量			備 考		
			前回まで	今 回	累 計			
						月 日から の今回受領分 月 日から		

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦とする。

資 料 返 却 書

年 月 日

(調査職員)
(氏 名) 殿

受 注 者 住 所
会 社 名 等
主任担当者

下記のとおり資料を返却します。

記

業 務 名				契 約 年 月 日	年 月 日
品 目	規 格	単 位	数 量	備 考	

注 用紙の大きさは、日本産業規格 A 列 4 番縦とする。

完 了 通 知 書

年 月 日

殿

受 注 者 住 所
 会 社 名 等
 氏 名

業 務 名

年 月 日契約締結した上記の業務は、年 月 日完了したので土木設計業務等委託契約書第 3 1 条第 1 項の規定に基づき通知します。

記

1. 履 行 期 間

着手 年 月 日 から
完了 年 月 日 まで
2. 業 務 委 託 料

¥

相 続 関 係 説 明 図

被相続人	相続関係説明図
相続を証明する書面は還付した。	

注 用紙の大きさは、日本産業規格 A 列 4 番横とする。

土地の登記記録調査表

調査年月日	年	月	日	調査者				整理番号	
表 題 部 (土地の表示)									
所 在									
地 番				最終支号				不動産番号	
地 目					地籍				
登記原因及びその日付									
所有者									
権 利 部 甲 区 欄 (所 有 権)									
登 記 名 義 人	氏名、名称						共有持分		
	住所、所在地								
	氏名、名称						共有持分		
	住所、所在地								
	氏名、名称						共有持分		
	住所、所在地								
権 利 部 甲 区 欄 (所有権以外の権利)									
登 記 名 義 人	氏名、名称								
	住所、所在地								
	権 利 の 種 類			順位 番号		権利の内容			
	権利の始期						存 続 期 間		
	氏名、名称								
	住所、所在地								
	権 利 の 種 類			順位 番号		権利の内容			
	権利の始期						存 続 期 間		
仮登記の内容									

注 用紙の大きさは、日本産業規格 A 列 4 番縦とする。

様式第 8 号

土 地 調 査 表

整理 番号									
調 査 年 月 日									
土地記録調査									
調 査 者									
課 税 評 価 格									
所有権以外の権利又は仮登記の調査									
現 況 調 査									
その他土地等の評価に必要な資料の調査									
注 用紙の大きさは、日本産業規格 A 列 4 番横とする。									

建物の登記記録調査表（一覧）

整理 番号	所 在	表 題 部					権 利 部		備 考
		家屋番号	種 類	構 造	床 面 積	原因及びその日付	甲 区 所 有 者	乙 区 有 無	

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番横とする。

様式第 9 号の 2

建物の登記記録調査表

調査年月日	年 月 日	調査者		整理番号	
表 題 部（主たる建物の表示、附属建物の表示）					
所 在					
家屋番号			不動産番号		
種 類		構 造		床 面 積	
登記原因及びその日付					
所 有 者					
権 利 部 甲 区 欄（所有権）					
登 記 名 義 人	氏 名、名 称			共有持分	
	住所、所在地				
	氏 名、名 称			共有持分	
	住所、所在地				
権 利 部 乙 区 欄（所有権以外の権利）					
登 記 名 義 人	氏 名、名 称				
	住所、所在地				
	権 利 の 種 類		権 利 の 内 容		
	権 利 の 始 期		存 続 期 間		
	氏 名、名 称				
	住所、所在地				
	権 利 の 種 類		権 利 の 内 容		
	権 利 の 始 期		存 続 期 間		
仮登記の内容					

注 用紙の大きさは、日本産業規格 A 列 4 番縦とする。

権 利 者 調 査 表（土地）

調査年月日		年 月 日		調査者		整理番号				
権利者が法人以外	登記名義人の氏名				生 年 月 日 死亡年月日					
	登記名義人の住所									
	相 続 関 係					相続系統図		別 紙		
	相続人の氏名		生 年 月 日 死亡年月日		被相続人との続柄		相続人の住所			
	法定代理人等	氏 名								
住 所										
		財 産 管理人	氏 名							
住 所										
		権利者が法人	法 人 の 名 称							
主たる事務所の所在地										
法人の代表者	氏 名									
			住 所							
破産管財人等	氏 名									
		住 所								

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦とする。

様式第 1 0 号の 2

権 利 者 調 査 表（建物）

調査年月日		年 月 日		調査者				整理番号					
権利者が法人以外	登記名義人の氏名								生 年 月 日 死亡年月日				
	登記名義人の住所												
	相 続 関 係								相続系統図		別 紙		
	相続人の氏名		生 年 月 日 死亡年月日		被相続人との続柄		相続人の住所						
	法定代理人等	氏 名											
住 所													
財 産 管理人		氏 名											
住 所													
権利者が法人	法 人 の 名 称												
	主たる事務所の所在地												
	法人の代表者	氏 名											
	住 所												
	破産管財人等	氏 名											
住 所													

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦とする。

様式第 1 1 号

土 地 調 書

〇〇〇が施行する 工事のため必要な土地について下記のとおり調書を作成する。

年 月 日

所 長 印

調査者氏名 印

下記記載事項に誤りがないことを確認する。

年 月 日 土地所有者住所
氏名又は名称 印

年 月 日 関係人住所
氏名又は名称 印

記

県 郡 市 町 村 地 内									
大字	字	地番	公 簿		取得し又は使用しようとする土地		所有権以外の権利の種 類	権利者の氏 名	摘 要
			地 目	地 積	現 況 地 目	面 積			

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦とする。

土 地 調 査 表

氏 名	住 所		地籍調正の有無		分	地 番	地 目	筆 地 積	適 用	金 額	地 上 開 闢	権 目 的	その他の代位登記
生年月日	・	・	世 帯 主	印 有・無	電話 ()	字		m		円	～	サイホン暗トネル所有	持分追加住所変更住所変更
土地の所在	市・郡		町・村大字	字							～	サイホン暗トネル所有	持分追加住所変更住所変更
地 番	地 目	地 積	最終支号	登記年月日	登 記 名	義 人							
備 考	・												
氏 名	住 所		地籍調正の有無		分	地 番	地 目	筆 地 積	適 用	金 額	地 上 開 闢	権 目 的	その他の代位登記
生年月日	・	・	世 帯 主	印 有・無	電話 ()	字		m		円	～	サイホン暗トネル所有	持分追加住所変更住所変更
土地の所在	市・郡		町・村大字	字							～	サイホン暗トネル所有	持分追加住所変更住所変更
地 番	地 目	地 積	最終支号	登記年月日	登 記 名	義 人							
備 考													
氏 名	住 所		地籍調正の有無		分	地 番	地 目	筆 地 積	適 用	金 額	地 上 開 闢	権 目 的	その他の代位登記
生年月日	・	・	世 帯 主	印 有・無	電話 ()	字		m		円	～	サイホン暗トネル所有	持分追加住所変更住所変更
土地の所在	市・郡		町・村大字	字							～	サイホン暗トネル所有	持分追加住所変更住所変更
地 番	地 目	地 積	最終支号	登記年月日	登 記 名	義 人							
備 考													
氏 名	住 所		地籍調正の有無		分	地 番	地 目	筆 地 積	適 用	金 額	地 上 開 闢	権 目 的	その他の代位登記
生年月日	・	・	世 帯 主	印 有・無	電話 ()	字		m		円	～	サイホン暗トネル所有	持分追加住所変更住所変更
土地の所在	市・郡		町・村大字	字							～	サイホン暗トネル所有	持分追加住所変更住所変更
地 番	地 目	地 積	最終支号	登記年月日	登 記 名	義 人							
備 考													
氏 名	住 所		地籍調正の有無		分	地 番	地 目	筆 地 積	適 用	金 額	地 上 開 闢	権 目 的	その他の代位登記
生年月日	・	・	世 帯 主	印 有・無	電話 ()	字		m		円	～	サイホン暗トネル所有	持分追加住所変更住所変更
土地の所在	市・郡		町・村大字	字							～	サイホン暗トネル所有	持分追加住所変更住所変更
地 番	地 目	地 積	最終支号	登記年月日	登 記 名	義 人							
備 考													
氏 名	住 所		地籍調正の有無		分	地 番	地 目	筆 地 積	適 用	金 額	地 上 開 闢	権 目 的	その他の代位登記
生年月日	・	・	世 帯 主	印 有・無	電話 ()	字		m		円	～	サイホン暗トネル所有	持分追加住所変更住所変更
土地の所在	市・郡		町・村大字	字							～	サイホン暗トネル所有	持分追加住所変更住所変更
地 番	地 目	地 積	最終支号	登記年月日	登 記 名	義 人							
備 考													

注 用紙の大きさは、日本産業規格 A 列 4 番横とする。

立 毛 調 査 表

					調査者		調 査 年月日	
所 在 地	県 郡 市 町 大字 字 番地						地 目	
立毛等の所有者 の住所及び氏名 又は名称								
土地所有者の 住所及び氏名								
備 考								
種 類	面積 又は 数量	予想収穫量	植付け又は播 種の時期	収穫の 時 期	育成の状況	その他必要と認め ら れ る 事 項		

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦とする。

様式第 1 4 号の 1

計画概要表（検討資料）

整 理 番 号		検 討 月 日		検 討 者			
所 在 地				用途地域		建ぺい率	
土地所有者				容 積 率		そ の 他	
建物所有者				家族人員		占 有 者	
建 物 の 構 造 概 要		一階面積	二階面積	三階面積	延べ面積	主たる用途	
(1)		，	，	，	，		
(2)		，	，	，	，		
(3)		，	，	，	，		
(4)		，	，	，	，		
計		，	，	，	，		
敷地面積(A)	，	事業用地率 (B)／(A)	，		特記事項		
事業用地 面積 (B)	，	残地建築 可能面積	，				
残地又は建築 可能面積(C)	，	建築可能 延べ面積	，				
営 業 の 実 態							
業 種		基 本 額	収 益	円			
従 業 員 数			給 料	円			
一 か 月 の			固定経費	円			
売 上			計	円			
検討結果							

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦とする。

様式第14号の2

計 画 概 要 表

所在地				敷地面積等の確認	㎡ ・ 1. 残地実測図 2. 図上求積 3. その他 〔 〕	用途に係る機能の	
建物所有者							
土地所有者				郡・区・私・m 4. 2条2項路(第月日号)m 道路後退距離			
道路関係							
建築基準法関係	都市計画	区域内・区域外・市街化区域・市街化調整区域			第一種住専・第二種住専・住居・近隣商業・準工業・工業 工業専用・特別用途地区() 無指定 高度地区() 種・美観地区・風致地区第() 種	構造に係る基礎の	
	区域・地区						
	防火指定	防火・準防火・無指定					
	22条・23条指定地域	防火しなければならない範囲					
	建ぺい率	() % 敷地に二以上の地域・地区のある場合() %			() % 敷地に二以上の地域・地区のある場合() % 有・無(条件) () % 敷地に二以上の地域・地区のある場合() % 有・無() m 有・無() 有・無() 有・無()	設備に係るもの	
	角地適用	有・無(条件)					
	容積率	() % 敷地に二以上の地域・地区のある場合() %					
	絶対高	有・無() m					
	建築協定	有・無()					
	壁面後退	有・無()					
	斜線				その他		
	北側斜線						
隣地斜線							
道路斜線 (図示)							

注 用紙の大きさは、日本産業規格 A 列 4 番横とする。

様式第14号の4

計画概要比較表

項 目		A	B	C	案
敷地面積 m ² (.)	建ぺい率 (%)	. %	. %	. %	. %
	容積率 (%)	. %	. %	. %	. %
	建物 (計画) 延べ面積	. m ²	. m ²	. m ²	. m ²
	面積増減率	. m ² (. %)	. m ² (. %)	. m ² (. %)	. %
建築基準法その他法令上の問題点					
平面計画上の メリット及びデメリット メリット = (M) デメリット = (D)		(M)			
		(D)			
総合判断					
判定					

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番横とする。

様式第 15 号の 1

居 住 者 等 調 査 表

(自家・家主)	調査者		調査年月日		整理番号		
建物所在地							
建物所有者住所							
建物所有者 氏名又は名称		法人を代表する 氏名及び住所		電話 番号			
土地の所有者 住所・氏名							
建物取得年月日 (不明の時は推定)	年 月 日	建物の 取得方法		居住年月日 (不明の時は推定)	年 月 日		
建物の居住者							
続 柄	氏 名	生 年 月 日	所 在 地		職 業		
		年 月 日					
		年 月 日					
		年 月 日					
建物に借家・借間人が居住している場合							
貸家・貸間 の別	貸主	借家・借間人 氏名	家賃	貸家・貸間 面積	権利金 敷金	契約 年月日	契約書 の有無
			円	m ²	円		有・無
戸籍簿等の調査							
使用状況					住居面積		
摘 要							
配偶者居住権に関する調査結果							
配偶者居住権 の有無	有 ・ 無	存続 期間	終身 ・ 年	権利の 始期			
上記認定理由							
配偶者居住権者 の氏名		配偶者居住権者 の住所					

注 1 用紙の大きさは、日本産業規格 A 列 4 番縦とする。

注 2 調査を行った項目についてのみ記載する。ただし、「配偶者居住権の有無」「上記認定理由」は、必ず調査結果を記載する。

様式第15号の2

居住者等調査表

(借家・借間)		調査者		調査年月日		整理番号	
住所							
氏名又は名称					電話番号		
続柄	氏名	生年月日	職業	勤務先所在地			
世帯主又は法人 を代表する者		年月日					
		年月日					
		年月日					
家主氏名		家賃	月	円	権利金敷金	円	
借家面積	㎡		借間面積		住居面積	㎡	
借家・借間 契約年月日	年 月 日	契約 期間		住民基本台帳、 住民票、賃貸 借、契約書等の 有無			
使用状況	入居日 年 月 日	入居 期間					
備考	家賃差について、特記すべき事情がある場合は、該当欄に記載する。						

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦とする。

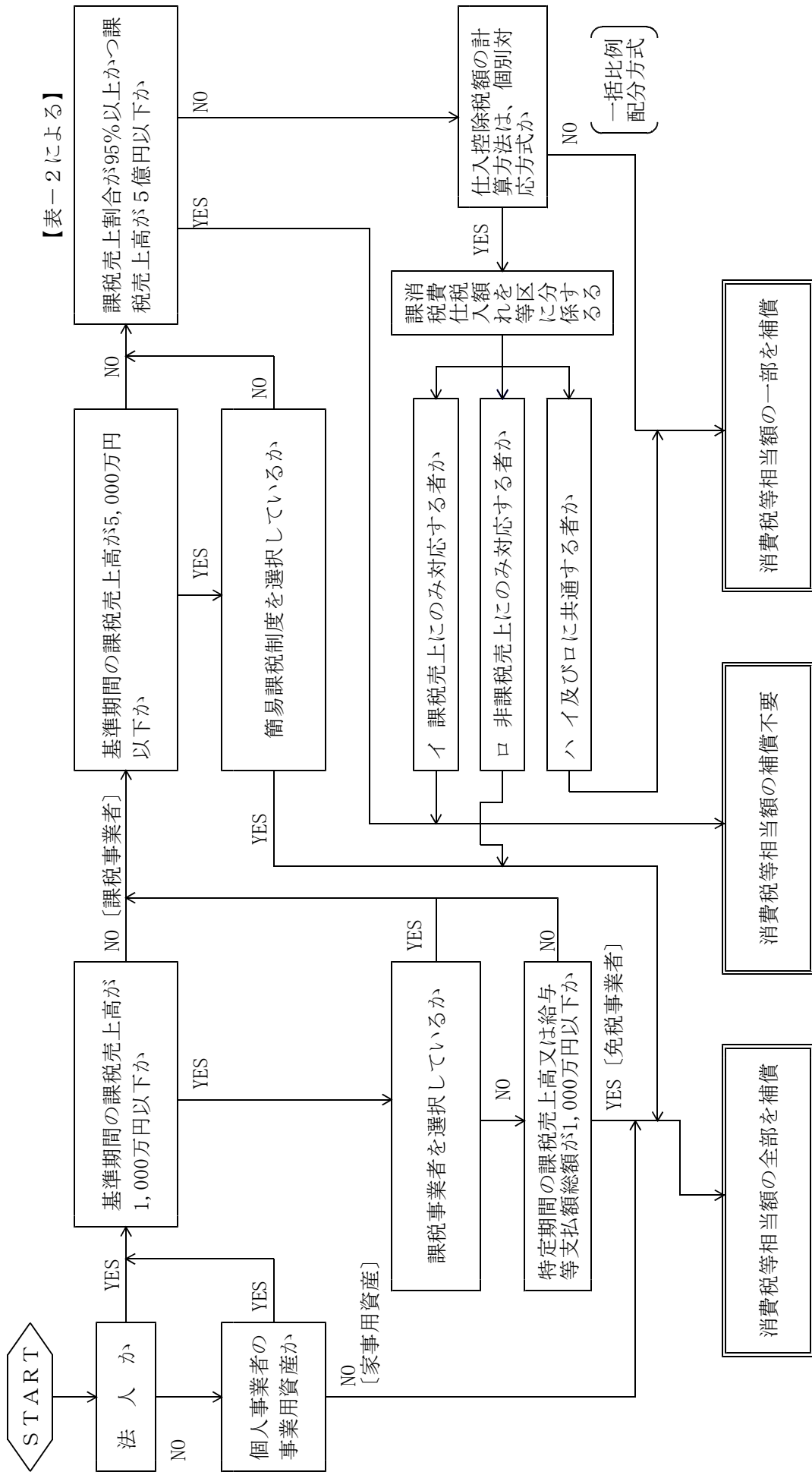
消 費 税 等 調 査 表

		調査者		年月日	
県 市 町 大字 郡 村					
調査対象者	住所	県 市 町 大字 郡 村			
	氏 名 又 は 法人・代表者名				
調査対象物件名・用途		調査対象物件の資産の区分			
		☐ 事業用資産 ☐ 家事共用資産			
基準期間	年 月 日 ～ 年 月 日				
前年(個人)又は 前事業年度	年 月 日 ～ 年 月 日				
調 査 ・ 収 集 し た 資 料	☐ 前年又は前事業年度の「消費税及び地方消費税確定申告書(控)」				
	☐ 基準期間に対応する「消費税及び地方消費税確定申告書(控)」				
	☐ 基準期間に対応する「所得税又は法人税確定申告書(控)」				
	☐ 消費税簡易課税制度選択届出書				
	☐ 消費税簡易課税制度選択不適用届出書				
	☐ 消費税課税事業者選択届出書				
	☐ 消費税課税事業者選択不適用届出書				
	☐ 消費税課税事業者届出書				
	☐ 消費税の納税義務者でなくなった旨の届出書				
	☐ 法人設立届出書				
	☐ 個人事業の開廃業等届出書				
	☐ 消費税の新設法人に該当する旨の届出書				
	☐ 消費税課税事業者届出書(特定期間用)				
	☐ 特定期間の給与等支払額に係る書類(支払明細書(控)、源泉徴収簿等)				
	☐ 特定新規設立法人に該当する旨の届出書				
	☐ 高額特定資産の取得に係る課税事業者である旨の届出書				
☐ 適格請求書発行事業者登録に係る取消届出書					
☐ 適格請求書発行事業者登録に係る通知書					
☐ その他の資料					

注 1) 本調査表には、表－1、表－2 及び表－3 を添付すること。

注 2) 用紙の大きさは、日本産業規格 A 列 4 番横とする。

表-1



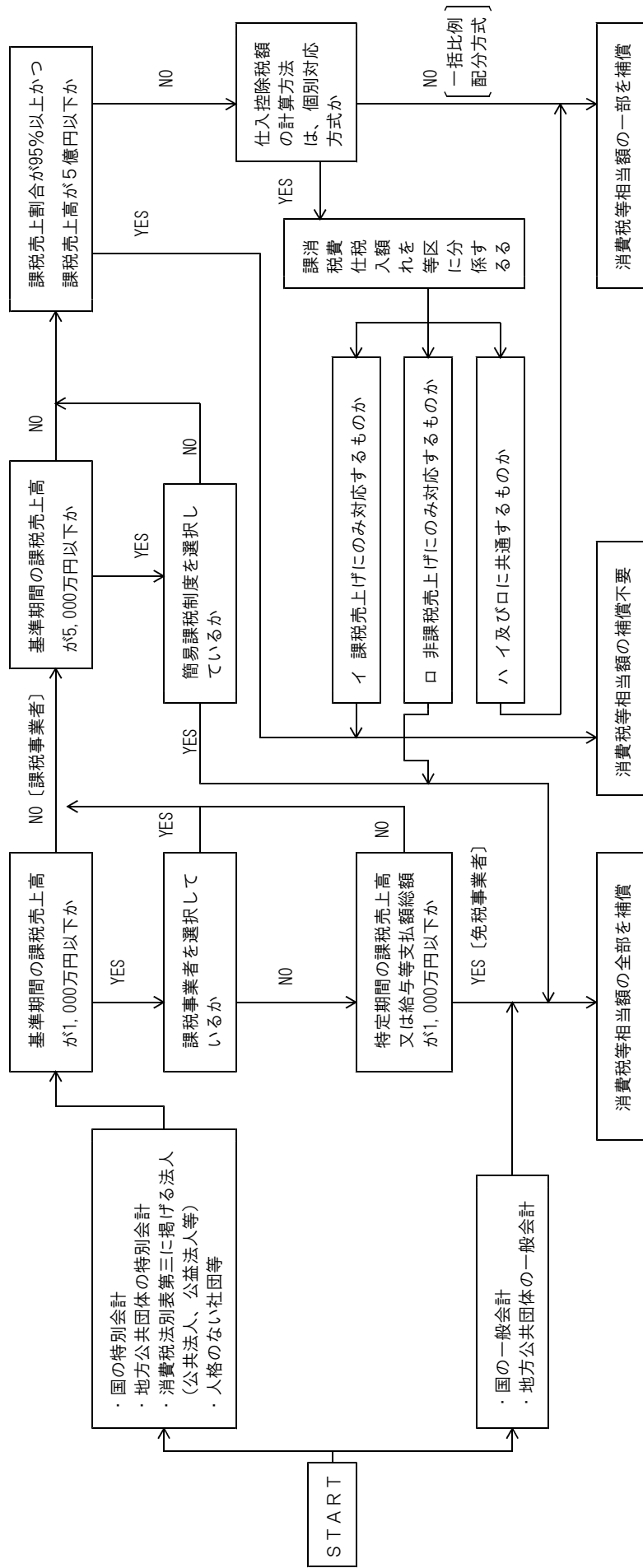
- 注1 消費税等相当額とは、消費税及び地方消費税相当額をいう。
- 注2 上記フローは、消費税等相当額補償の要否判定の目安であるため、収集資料等により補償の要否を個別に調査・判断の上、適正に損失の補償等を算定するものとする。
- 注3 消費税等相当額の要否判定経路を朱書き等で記入するものとする。
- 注4 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番横とする。

表－２

本 則 課 税 事 業 者 関 係	資 料	前年（個人）又は前事業年度の 「消費税及び地方消費税確定申告書（控）」		☐ 有（下記へ） ☐ 無	
		「消費税課税売上割合に準ずる割合の適用承認書類」の有無及び承認割合について ※ 本資料は補償対象物件が共用（課税・非課税資産である場合のみ収集する。		☐ 有（個別対応方式の共用資産へ） ☐ 無（下記へ）	
	補 償 用 課 税 売 上 割 合	① 課税資産の譲渡等の対価の額（税抜き）	_____ 円		
		② 資産の譲渡等の対価の額（税抜き）	_____ 円		
		③ 土地買収代金額等 （区分地上権、地役権設定代金を含む）	_____ 円		
	補償用課税売上割合の算出 ①／(②＋③)	① _____ 円	=	_____ %	
		② _____ 円＋③ _____ 円			
	補償用課税売上割合の率	補償用課税売上割合率	☐ 95%以上である ☐ 95%未満である（下記へ）		
	補償用課税売上高の額	補償用課税売上高の額	☐ 5億円超えである（下記へ） ☐ 5億円以下である		
	採用方式	前年又は事業年度の 「消費税及び地方消費税確定申告書(控)」	☐ 一括比例配分方式を採用している （一括比例配分方式へ） ☐ 個別対応方式を採用している （個別対応方式へ）		
個別対応方式	補償対象物件	☐ イ 課税売上にのみ対応するもの ☐ ロ 非課税売上にのみ対応するもの ☐ イ及びロに共通するもの（下記へ）			
個別対応方式の共用資産	一 部 補 償	消費税等相当額×（1－補償用課税売上割合又は共用資産の承認割合） 円×（1－0. _____）＝			
一括比例配分方式		消費税等相当額×（1－補償用課税売上割合） 円×（1－0. _____）＝			

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦とする。

消費税等相当額補償の要否判定フロー
(国若しくは地方公共団体、消費税法別表第三に掲げる法人又は人格のない社団等の場合)



- 注
- 1 消費税等相当額とは、消費税及び地方消費税相当額をいう。
 - 2 上記フローは、消費税等相当額補償の要否判定の目安であるため、収集資料等により補償の要否を個別に調査・判断の上、適正に損失の補償等を算定するものとする。
 - 3 国若しくは地方公共団体の特別会計、消費税法別表第三に掲げる法人又は人格のない社団等は、特定収入割合が5%を超える場合には、仕入控除税額が調整される。したがって、調整が行われる場合は、その調整される部分の消費税等相当額の補償が必要となる。
 - 4 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番横とする。

企 業 概 要 書

所 在 地						組 織 図						
名 称 及 び 代 表 者 名												
業 種												
製造、加工 販売等品目												
原材料、製 品及び商 品の種類												
主な仕入先 販売先												
移転工法検 討上留意す べき事項						製品等の製造工程流れ図						
敷 地 面 積 (A)	㎡ ・	事業用 地面積 (B)	㎡ ・	(B)／(A)	%	その他						
用途地域等 の公法上の 規制	用途地域	建ぺい率	容 積 率									
特 記 事 項												

注 用紙の大きさは、日本産業規格 A 列 4 番横とする。

移転工法（計画）案検討概要書

項 目	A	B	C	案
移転計画の概要 (建物、機械設備 等の移転方法及 び移転期間)				
移転計画の特長 (メリット)				
移転計画の問題点 (デメリット)				
移転費用概算額				
総 合 判 断				

注 用紙の大きさは、日本産業規格 A 列 4 番横とする。

移転工法（計画）各案の比較表

項 目	A	B	C	案
移転対象建物の範囲及び移転の方法（補償建物の棟数、面積、概算額、その他）				
主たる工作物（機械設備等）の移転範囲及び方法（機種名、概算額その他）				
敷地内の動線（駐車場、緑地、原材料、製品等の置場面積の確保状況）				
営業補償等に係るもの（休業する部門補償概算額、その他）				

注 用紙の大きさは、日本産業規格 A 列 4 番横とする。

補 償 説 明 記 録 簿

説 明 場 所								
説明年月日		年	月	日	時	間	自	至
出席者	説明者							
	相手方							
説明内容及び質疑								
特記事項								

注 用紙の大きさは、日本産業規格 A 列 4 番縦とする。

騒音測定結果一覧表

No. _____

項 目	記 事	測定箇所平面図				
調査件名						
調査箇所						
調査年月日						
測定計器名						
測定者氏名						
測定時間		測定点平均値		気象条件		主要騒音原因
		発生源から 10 m	発生源から 30 m	天候	気温 風向 風力	
8 時 (分から 分)						
9 ()						
10 ()						
11 ()						
12 ()						
13 ()						
14 ()						
15 ()						
16 ()						
17 ()						
備 考						

注 用紙の大きさは、日本産業規格 A 列 4 番横とする。

振動測定結果一覧表

No. _____

項目	記事	測定箇所平面図
調査件名		
調査箇所		
調査年月日		
測定計器名		
測定者氏名		
測定時間	測定点平均値 発生源発生源から10 m発生源から40 m気象条件天候気温風向風力主要震動原因	
8時(分から分)		
9()		
10()		
11()		
12()		
13()		
14()		
15()		
16()		
17()		
振動の方向	鉛直動(Z)	
備考		

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番横とする。

井戸調査表

井戸 No.	所 在 地	使 用 者	使用目的		調 査 者 規 格 (径×深)	水 面 調 査		調査番号	備 考
			飲料	他		調査年月日	水面高（水位）		

注 用紙の大きさは、日本産業規格 A 列 4 番横とする。

様式第 2 2 号

物 件 調 書

〇〇〇が施行する
おり調書を作成する。

取得
工事のため、移転の対象となる物件について下記のと
使用

年 月 日

所 長 印

調査者氏名 印

下記記載事項に誤りがないことを確認する。

年 月 日 物件所有者住所
氏名又は名称 印

年 月 日 関係人住所
氏名又は名称 印

記

県 郡 市 町 村 地 内										
大字	字	地番	種 類	形 状 寸 法	単 位	数 量	物 件 の 所 有 者 の 氏 名	所有権以 外の権利 の 種 類	権利者の 氏 名	摘 要

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦とする。

検証・照査技術済一覧表

		全○葉のうち△
作 業 の 種 別	従 事 者	
	資 格	氏 名

(備考)従事者欄には、共通仕様書第9条の2により定める業務従事者が記名すること。

用地調査等共通仕様書第16条及び第10条に基づく検証及び照査については、主任担当者及び照査技術者において計算過程、仕様書との整合、単価の適用等について詳細に検証及び照査を行った結果、適正に作成されていることを証明します。

年 月 日

受注者(会社)名

主任担当者氏名

照査技術者氏名

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦とする。

阻害要因等特定調査票（１）

作成日	年 月 日	調査者		整理番号	
所在地					
名称等			施設名		
所有者等	住所				
	氏名				
阻害要因の内容、状況					
阻害要因に対する用地補償業務の課題					
処 理 方 針 案					
１．阻害要因、課題の解決方法、処理方針 ２．処理に要する期間 ３．処理に当たっての留意点					

注 用紙の大きさは、日本産業規格 A 列 4 番縦とする。

阻害要因等特定調査票（2）

作成日	年 月 日	調査者		整理番号	
位置図					
概況図					
概況写真					

注 用紙の大きさは、日本産業規格 A 列 4 番縦とする。

用地補償処理計画(案) 記載例

施設名: ○○幹線用水路

工 区 (施工予定)	処理項目	細項目	○年度				○年度				○年度				○年度				備 考
			1/4	2/4	3/4	4/4	1/4	2/4	3/4	4/4	1/4	2/4	3/4	4/4	1/4	2/4	3/4	4/4	
AⅠ区 (○年○月)	障害要因処理	権利関係																	権利者不明 事業反対 地図混乱
		交渉難航関係 登記関係																	
	用地測量調査	発注手続き 業務実施																	
		説明会																	
	用地交渉	個別交渉																	
		契約締結 引渡し確認																	
BⅠ区 (○年○月)	障害要因処理	登記関係																	地図混乱 不法占有 他公共事業
		用地関係 その他																	
	用地測量調査	発注手続き 業務実施																	
		説明会																	
	用地交渉	個別交渉																	
		契約締結 引渡し確認																	
CⅠ区 (○年○月)	障害要因処理	交渉難航関係																	事業反対 無縁墓地 工場移転
		用地関係 補償関係																	
	用地測量調査	発注手続き 業務実施																	
		説明会																	
	用地交渉	個別交渉																	
		契約締結 引渡し確認																	
DⅠ区 (○年○月)	障害要因処理	用地関係																	土壌汚染等 埋蔵文化財 海外居住者
		法令規制関係 権利関係																	
	用地測量調査	発注手続き 業務実施																	
		説明会																	
	用地交渉	個別交渉																	
		契約締結 引渡し確認																	

様式第 26 号

年 月 日

(調査職員)
(氏 名)

殿

受注者 住 所
会 社 名 等
氏 名

障 害 物 伐 除 等 報 告 書

年 月 日契約の
表を添えて報告します。

用地調査等のため、障害物を伐除したので、別紙調査

- 注 1 別紙調査表は、土地調書（様式第 11 号）の記、附帯工作物要領における工作物調査表及び立竹木要領における立竹木調査表等に準じて作成するものとする。
- 2 用紙の大きさは、日本産業規格 A 列 4 番縦とする。